# 児童虐待について

- **身体的虐待⇒**殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束する。など
- 心理的虐待⇒言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、こどもの目の前で家族に対して暴力をふるう(面前DV(ドメスティックバイオレンス))、きょうだいに虐待行為を行うなど
- ▶ 性的虐待⇒こどもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィの被写体にする など

※こども家庭庁HP「児童虐待防止対策」より

# 児童相談所における児童虐待相談対応件数とその推移

## 〇全国233か所の児童相談所における令和5年度の児童虐待相談対応件数は 225,509 件。

- ※ 対前年度比+5.0%(10,666件の増加)(令和4年度:対前年度比+3.5%(7,183件の増加))
- ※ 児童相談所における児童虐待相談対応件数とは、児童相談所が相談を受け、援助方針会議等の結果、児童虐待と判断して指導や措置等を行った件数。 【主な傾向】
- ・心理的虐待に係る対応件数の増加(令和4年度:128,114件→令和5年度:134,948件(+6.834件))
- 警察等からの通告等による児童虐待相談対応件数の増加(令和4年度:112,311件→令和5年度:116,649件(+4,338件))
- 〈令和4年度と比して児童虐待相談対応件数が増加した自治体への聞き取り〉
- ・関係機関の児童虐待防止に対する意識や感度が高まり、関係機関からの通告が増えている。



年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	66,701	73,802	88,931	103,286	122,575	133,778	159,838	193,780	205,044	207,660	214,843	225,509
対前年度比	+11.3%	+10.6%	+20.5%	+16.1%	+18.7%	+9.1%	+19.5%	+21.2%	+5.8%	+1.3%	+3.5%	+5.0%

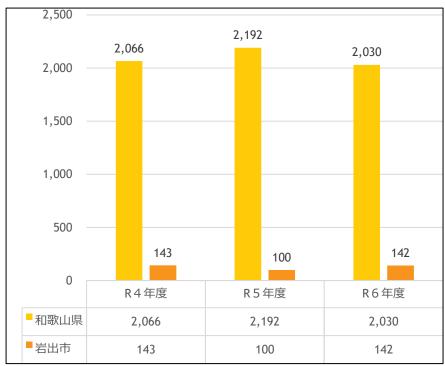
# 児童相談所における児童虐待相談対応件数の虐待種別件数の推移

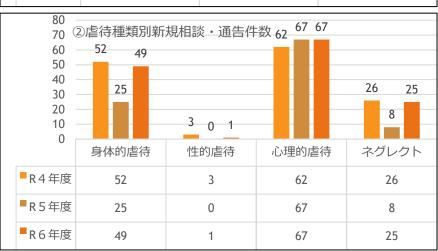
## ○ 心理的虐待の割合が最も多く、次いで身体的虐待の割合が多い。

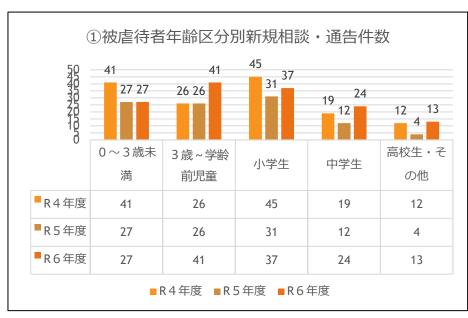
	身体的	虐待	ネグレ	<b>/</b> か	性的層	皇待	心理的	虐待	総	数
平成24年度	23,579	(35.4%)	19,250	(28.9%)	1,449	(2.2%)	22,423	(33.6%)	66,701	(100.0%)
平成25年度	24,245	(32.9%)	19,627	(26.6%)	1,582	(2.1%)	28,348	(38.4%)	73,802	(100.0%)
平成26年度	26,181	(29.4%)	22,455	(25.2%)	1,520	(1.7%)	38,775	(43.6%)	88,931	(100.0%)
平成27年度	28,621	(27.7%)	24,444	(23.7%)	1,521	(1.5%)	48,700	(47.2%)	103,286	(100.0%)
平成28年度	31,925	(26.0%)	25,842	(21.1%)	1,622	(1.3%)	63,186	(51.5%)	122,575	(100.0%)
平成29年度	33,223	(24.8%)	26,821	(20.0%)	1,537	(1.1%)	72,197	(54.0%)	133,778	(100.0%)
平成30年度	40,238	(25.2%)	29,479	(18.4%)	1,730	(1.1%)	88,391	(55.3%)	159,838	(100.0%)
令和元年度	49,240	(25.4%)	33,345	(17.2%)	2,077	(1.1%)	109,118	(56.3%)	193,780	(100.0%)
令和2年度	50,035	(24.4%)	31,430	(15.3%)	2,245	(1.1%)	121,334	(59.2%)	205,044	(100.0%)
令和3年度	49,241	(23.7%)	31,448	(15.1%)	2,247	(1.1%)	124,724	(60.1%)	207,660	(100.0%)
令和4年度	49,464	(23.0%)	34,872	(16.2%)	2,393	(1.1%)	128,114	(59.6%)	214,843	(100.0%)
令和5年度	51,623	(22.9%)	36,465	(16.2%)	2,473	(1.1%)	134,948	(59.8%)	225,509	(100.0%)

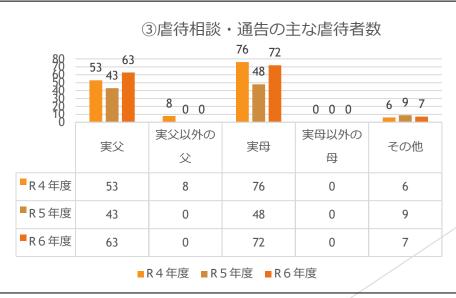
<sup>※</sup> 割合は四捨五入のため、100%にならない場合がある。

# 和歌山県・岩出市の虐待相談の状況









①R7年度上半期(4月~9月)児童虐待 新規通告件数:40件(90件) ※かっこ内は前年同月の件数

0~3歳未満:9件(24件) 身体的虐待:16件(31件) 実父:16件(45件)

3歳~学齢前児童:4件(19件) 性的虐待:0件(1件) 実父以外の父:1件(0件)

小学生:13件(26件) 心理的虐待:18件(39件) 実母:22件(44件)

中学生:11件(13件) ネグレクト:6件(19件) 実母以外の母:0件(0件)

高校生・その他:3件(8件) その他:1件(1件)

②身体的虐待について

1	ナース	性別	年齡	発達	虐待者	通告内容	怪我・アザ	通報者	結果
1	Α	男	12	ノーマル	父	父から殴られる(左顔打撲、左手関節圧挫傷)	痣あり	病院	児相と市で協働

#### ③心理的虐待について

ヶ	ース	性別 年	齢 発達	虐待者	通告内容	症状	通報者	結果
1	В	男	3 ノーマル	母	夫婦喧嘩の目撃	_	警察	市で見守り

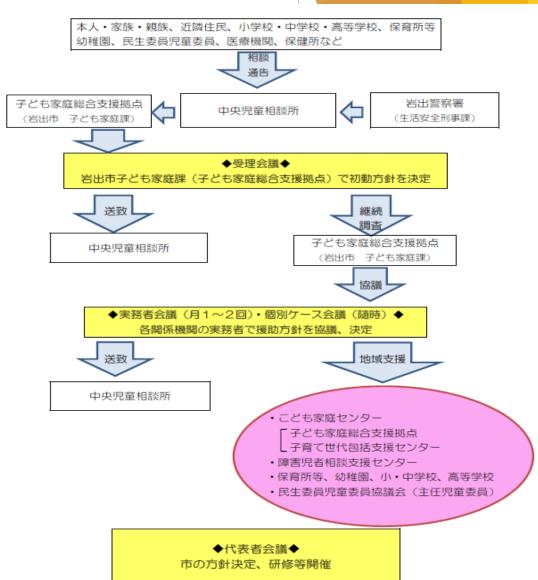
## ④ネグレクトについて

7	ケース	一ス 性別 年齢 発達 虐待者		虐待者	通告内容	症状	通報者	結果	
1	С	女	5	やや遅れ	父母	劣悪な養育環境、不登所気味	首全体に垢	心理士	児相と市で協働

# 要保護児童対策地域協議会(要対協)

# について

- ▶ 虐待を受けている子どもを始めとする支援対象児童等の早期発見や適切な保護・支援を図るため、地域の関係機関等が子どもやその家族に関する情報や考え方を共有し、適切な支援について協議するネットワークを法制化したもの(市町村に設置)
- ▶ 情報交換や支援内容の協議のため二層または三層構造(代表者会議、実務者会議、個別ケース会議)となっている。
- ▶ メリット:①支援対象児童等の早期発見
  - ②迅速に支援を開始することができる
  - ③各関係機関等との情報共有
  - ④関係機関の間で役割分担について共通 理解を得ることができる。



### 保育所(園)・幼稚園での気づきから支援まで

#### 園での1日のチェックポイント



#### 全体のようすで判断しましょう

子どもの機関が思いといっても、一時的な気持ちの問題であったり、からだの不満であったりと、 理由はいろいろです。韓の育児不安の程度も、個人によって差があるでしょう。 日ごろのようすをみているからこそ、つかむことができる小さな変化を発落とさずに清潔を整理し 岩出市こども家庭センター家庭支援係

1日の流れの中で気をつけたい、いくつかのチェックポイントをあげました。 無合的に利用することが大切です。 おやつ/遊び 登 所(園) 遊び オムツ替え/着替え おひるごはん おひるね (連絡帳の記入) おやつ あそび/お迎え (おひるね) 子どものようす 子どものようす 子どものようす 子どものようす 子どものようす 子どものようす 親のようす 機能はどうか 食品をとってまたか 算えないところに集ややけどはないか。 食田の食べ方はどうか 人間のお椰子 運用機の内容はどうか 鍵が従人に来たときの態度はどうか 素等はどうか 原体専項の仕方 **ラガややけど、あずはないか** 遊び方が攻撃的ではないか 倒物的な行動がないか 電気はどうか 例えば・・・ St. 412 - - -報と切れる時の単語はどうか、 線の姿を見たとたん。 製造して 対中にあざがある。オムツを共す 市ルば・・・ そばに寄りたがらない。なかな とお例にやけどをしていた。 ガンガツと幸づかみで食べ、何 遺跡様に「かわいくない」 (イ 可えば・・・ か減りたがらないで気質士にす 術をは・・・ 明元12 - - -度もおかわりをする。 ライラして明いてしまった」な なかなか現付けない。してしく食 おなかをすかしている様子で見気がない。 \$10,000 ・ ひたいに告がある「どうし ど、子どもに対して否定的なこ いている。前くならのを得がるな すぐにカッとして、まだもとトラブルをおこす。 たのフェと聞くと知んだと とが書いてある。もしくは何も どいつもと近り様子がある。 イライラした様子で、物を投げ放らかしたり、見基 かかれていない。 器がいるおいだ袋と目を会 場質士に引っ付いて離れない。 わせないなどオドオドレゼ 親のようす 子どもへの想度はどうか 子どものほうをみない 子どもへの対応 観への対応 会然の内容はどうか 子どもの供も聞かない 親のようす 必要な場合はケガの手当てを。場合 食用や陽辺など生活が傾に関す 子どもへの対応 によっては、南医の砂布も。 緩への対応 る排掛は、後続様や立ち返でき 子どもが安心できるようにそばに 無導はどくか ・ 素情が疑われる場合には写真などで りばなく器に伝える。 付き回い、損を多く。 子どもへの対応 子どもへの密度はどうか 圧縮をとっておく。 育草の美にある祠のがいを受容し Wille ... 子どもの方を見ない TOUGHTAILLEAN SE. つつ、その日子どもがどんなこと 会部の内容 子どもが続せる容器気をつくり、まりけなく届く。 子どもに厳しい食事を思う。 をがんばったかなど、子どもの様 毎日の子どもの様子と考え合わせ、自動や所供表現の関連 悪祭+日なりはどうか 子を組かく伝え、子どもの成長を 声明しがちではないか を考えてみる。 直ぶ無柄ちを報と共有していく。 遊問なしに子どもを休ませる 内容が深刻な場合は、主任や 所 (国) 表に相談し、近年は検討の 祖点で検討してからする。 #13.12 ----

子どものひたいの傷について、保 育士が鳴くまでよれない。または つじつまがあわない保由を思う。



#### 親への対応

- 傷について、その場で確認できな。 かった場合は、おびよの時や退物 ほであず福田する.
- 内容が実践な場合は、ま性や問 (菌) 長に程度し、対応を考えて
- い場合にはすぐに電路をして、毎 供水程度 字名。



#### 超への対応

忙しま、大変さきねぎらう言葉 をかけながら、国での子どもの 维子东耳纹的证明人名。





- 別になる発質もまずは聞くこと。
- 遊修なく子どもが査所(国)しな

緊急性のあるときは、早急に

観への対応

STT 6.



関節がわからないとまは、お初えの

ときや連絡様で必ずけがについて前

気になることが続くようなら、主任や所(園) 長などに相談し、すぐにこども家庭センターに連絡しましょう

#### 学校生活での1日のチェックポイント

1日の流れの中で気を付けたい、いくつかのチェックポイントをあげました。



#### 登校・朝礼

## 授業中

### 休み時間

#### お尽

### 放課後

## 学童保育

#### 体に不自然なあざや、外傷、やけどが ありませんか。

- 汚れた限を着ていたり、体がいつも汚 れていませんか。
- 笑わなかったり、視験を合わせようと しないことはありませんか。
- ・無表情であったり、落ち着きがなかっ たり、逆に、妙にはしゃいだり、友人を からかったりしていませんか。

#### 変欠席の時

- ・欠席の知由ははっきりしていますか。
- 保護者からの連絡は、不自然ではあり ませんかい

#### わざと逆なでするような言動をとって いませんか。

- 数購買の設色を極端に関ったり、接触 を避けようとしていませんか。
- 極端に協調性がなかったり、周囲から 孤立していませんか。
- ふだんと違い、保健室等に行くなど、 数室を離れる回数が増えていませんか。
- 体に不自然なあざや、外傷がありま せんか。
- 汚れた服を着ていたり、体がいつも汚れて いませんか。
- 落ち着きがなかったり無表情では ありませんか。
- 提出物を出さなかったり、持ち物を 忘れたりしていませんか。

#### 友人と楽しそうに遊んでいますか。周田 から孤立したり、無表情であったりして いませんか。

児童生徒との話や、友人同士の話の中に 虚特につながる内容はありませんか。

#### 液体官の差替えの時

いませんか。

- 体に不自然なあざや外傷がありませんか。 汚れた脳を着ていたり。体がいつも汚れて

#### 結食を急いで食べたり、何間もおかわり するなど、食べ物への強い執着がありま せんか。

- エプロンやナブキン等の必要な持ち物 を忘れていたりしませんか。
- 弁当を持ってこなかったり、店で購入。 した弁当等をよく持ってきていませんか。

#### 家に飼ろうとしないことはありませんか。 クラブ活動をよく休むようになったり、 普段と違う表情や、行動はありませんか。

- ・乱暴な言葉や行動はありませんか。
- 不自然なあざなどは見られませんか。 ・深装がいつも同じであったりしていま
- せんか。 ・おやつをいつもより多く食べることは ありませんか。
- ・友人と楽しそうに遊んでいますか。周田 から孤立したり、無毒性であったりして いませんか。
- ・児童との話や、友人同士の話の中に虐待 につながる内容はありませんか。

保健室

#### 病気が疑われないのに、体の不関を訴えていませんか。

- 最近頻繁に入室していませんか。
- 児童生徒との話の中に、虐待につながる内容はありませんか。
- 体重の相端な地域等の不自然な体の変化が見られませんか。
- わざと逆なでするような言動をとっていませんか。
- 数購買の競色を極端に関ったり、接触を適けようとしていたり、または、より接触を 求めてはいませんか。
- 体に不自然なあざや、外傷がありませんか。

#### 基本的な対応

- (1) 担任1人で抱え込むことがないようにします。気づきがあればすぐに管理講等に伝えます。
- (2) 虚符の疑いを感じた時から、子どもに関することを写真や記録に残します。
- (3) 子どもに、あざや、外傷、やけどの原因について聞いてみます。
- (4) 保護者にも原因について聞いてみます。
- (5) 保護者に、子どもの状況を話しながら、保護者が虐待行為について話すきっかけをつかんだり、子音でを助まし 助言するようにします。

#### それぞれのケースで物に注意が必要なこと

- ◎緊急性が高く、命にかかわる場合も考えると感じられる時
  - 緩われるときは、共早い対応を心がけます。こども家庭センター、教育委員会、児童相談所、警察等へすぐに連絡 1. 水す。
- □地域から虐待していると連続があった時
  - 子どもの様子を注意深く見ていきます。気になることがあれば、こども家庭センター、教育委員会に連絡します。

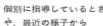
#### 保護者に通告を告げる時

- ・なぜ過告したのかと関かれた時は、虐待を疑った時には適告の義務があることを丁寧に説明します。
- ・子どものことを心配していることを伝えます。
- 保護者との対応の方法については、生活支援課や教育委員会と相談します。

#### 子どもへの対応

#### ○子どもから虐待の事実を聞いた時

- 子どもから聞く話を否定しないで、「よくはなしてくれたね」という姿勢で聞きます。
- 子どもが悪いのではないことを伝え、親を否定することを言わないようにします。
- ◎子どもから虐待の事実を聞いたが、『言わないで』と口止めされた時
- 子ども(あなた)を守るために、どうしても言わなくてはならない場合もある事を、子どもが納得できるように丁草に 説明します。



- ・話がきちんと聞けなかったり、まるで他人事のような態度をとりませんか。
- ・以前に比べ、落ち着きがなく、すぐにわかるような棚をついたりしていませんか。
- ・家出や徘徊等を繰り返すようになっていませんか。
- ・ 万引き等の問題行動を繰り返すようになっていませんか。
- ・性的なことに極端に興味を待ったり、極端に嫌うようになっていませんか。
- ・絵画や作文などに性的関係・接触を暗示させるようなものがみられるようになっていませんか。
- ・急に性臓への関心を見せるようになっていませんか。
- 自分の般に閉じこもるようになっていませんか。

#### ・保護者の表情が硬かったり、数館員と目を合わさないなどの変化や不自然さを感じませんか。 ・体罰を肯定的にとらえていると感じることはありませんか。 子どものマイナスの面をよく口にすると感じることはありませんか。

- 被害有意識が強いと感じませんか。
- ・病気やアルコール・集物への依存があると感じませんか。
- 大きな声で怒ったり、暴力行為がありませんか。
- 子どもの状態に関して、不自然であったり、内容がいつも違う説明をしていませんか。
- 親子関係が不安定であると感じませんか。

#### ※連絡が取れる場合

- 保護者が子どものことでイライラするなど、精神的に不安定であると感じませんか。
- 夫婦仲など家庭関係に不安があると感じませんか。
- 行事などに不参加の場合が多くありませんか。
- ・連縞や約束をしても、面膜を掴むことが多くありませんか。

#### ※連絡が取れない場合

- ・電話や家庭訪問をした時、いつも子供だけで家にいることはありませんか。
- いつも外出している様子はありませんか。
- 近隣とのつきあいがなく、孤立している様子はありませんか。

家庭との連絡、個人懇 談等の学校行事

#### 雪連絡先

(児童相談所)

岩出市こども家庭センター 家庭支援係 0736-61-2400

和歌山県子ども、女性・障害者相談センター

073-445-5312